

# 令和5年度 業種別感染症対策研修

令和5年10月23日

感染症対策センター グリーン・ゾーン推進グループ



# やまなしグリーン・ゾーン構想

## 生活行動

### 目指すところ

- 県民の「新しい生活様式」の下支え。

### 感染症の拡大を防止する 社会環境整備の促進

#### 着手済

- 遠隔授業の実施環境整備
- ICTを利用した遠隔診療の推進
- マスク等の医療資材の確保
- 快適なテレワークを実現するインフラ整備
- ワークーションの働き方の促進
- 本県への本社機能の誘致

## 経済活動

### 目指すところ

- 山梨全体が県内外の消費者の「安心・信頼」という価値を獲得し、県内経済の再生につなげる。

### 「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」 ～規制から支援へ～

- ✓ 事業者が策定する感染症予防対策を、専門家委員会の意見による基準に基づき **県が認証**し、公表。

- ✓ 利用者は各事業者の取組を**評価**。
- ✓ 利用者は認証施設と対策内容を、QRコード付 **認証マーク等で判別**（利用者の安心）。

## 体制の強化

### 山梨県CDC (R3.4月設立)

- 感染症対策の司令塔
- 最新の知見の収集
- 平時からの有事対応準備

### 検査体制 拡充

## 早期発見・早期治療による感染制御

- 今後の感染拡大に備えた検査体制の構築  
拡充後：**PCR検査 最大2,583件/日 (R4.3)**

## 感染拡大に備えた医療体制の整備

### 病床等の 確保

- 入院 重点医療機関 **389床**
- 療養 宿泊療養施設 **1,135部屋**※8施設のうち3は医療強化型として運用
- 退所後ケアの運用 ・ホームケアの運用 ・ファーストケアの運用

## グリーン・ゾーン認証制度（R2.6～）

- 山梨全体で県内外の消費者へ安心・信頼を提供することをテーマとして、県自らが施設を現地調査し、感染症対策の実施状況を認証する、県独自の制度
- 対象は、宿泊業・飲食業でスタートし、ワイナリー・酒蔵等を追加

## 認証施設の拡大

公的認証の先駆け、山梨県内のほぼ全店が認証取得

【グリーン・ゾーン認証施設】

13件(R2.7.17) ⇒ 2,690件(R2.12.25) ⇒ **6,283件**(R5.4末)



『超感染症社会』への  
進化を目指す取り組み



R2中学校修学旅行先ランキング **全国2位**

※前年13位から躍進、R3も京都・奈良に続く3位

令和4年1月以降も飲食店での会食を通じたク  
ラスタ発生なし

コロナ関連の企業破綻率は全国最低水準

# やまなしグリーン・ゾーン「認証制度」から「登録制度」へ移行

## 【趣旨】

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが2類相当から5類に変更され、国の基本的対処方針が廃止されたため、GZ認証制度は、令和5年5月7日をもって終了。

GZ認証制度で得た経験を活かし、県内ほぼ全ての飲食業者、宿泊業者等が参画したネットワークを維持して、新興感染症発生時には、即応できる体制を保持する。

【登録制度開始日】 令和5年5月8日

## 【内容】

### ・感染症対策について

「平時」…登録施設には、自主的な感染症対策に取り組んでいただく。  
特に、飲食スペースを有する施設には、エアロゾル感染対策に有効な空気清浄機等による感染症対策への協力をお願い。

※ビル管理法適用外施設で飲食スペースを有する新規登録施設を対象に空気清浄機の購入に対する支援を実施

「有事」…新興感染症発生時などにネットワークを活かし、登録施設に県CDCの専門的知見を用いた感染症対策への協力を即時に依頼。

- ・GZ認証施設（約6,000施設）は自動移行し、新規事業者には登録のお願い。
- ・事業者からの感染症対策に関する相談業務をGZ推進グループで継続。
- ・専門家による感染防止対策についての研修機会を年1回提供（web研修）

## 【その他】

- ・やまなしグリーン・ゾーン プレミアム認証制度は継続。